

# 地域に古くから生育する巨木



## 鹿児島県の特徴のある森林

<h3>①城山の照葉樹林</h3> <p>鹿児島市を一望する城山(標高103m)は、江戸時代から薩摩藩の鶴丸城の山として約400年間保存され、クスノキの大木やここで発見されたシロヤマシダなどが見られます。昭和6年に国の天然記念物に指定されました。</p>	<h3>②桜島岩上の植生遷移</h3> <p>桜島の文明、安永、大正、昭和時代の岩上の植生から、年月とともに森林になっていく「植生遷移」が観察できます。文明、安永岩は照葉樹林、大正岩はクロマツ林、昭和岩は草本類から徐々にクロマツ林に遷移しています。</p>	<h3>⑨霧島の針葉樹林</h3> <p>霧島目につくのはアカマツ、モミ、ツガの針葉樹林で、原生林の姿が見られる貴重な森林です。特にえびのから大波の池付近には樹高25m、直径60cmほどの樹皮が赤いアカマツツガが美しい景観を作っています。</p>	<h3>⑩湧水町のヒガンザクラ自生林</h3> <p>栗野岳の北西斜面の国有林内にヒガンザクラ(淡紅色の花のエドヒガン、白い花のウミスズクラ)の自生南限地があって、林野庁が貴重な森林として保護しています。国の天然記念物に指定されています。</p>	<h3>⑪新川渓谷の紅葉植物</h3> <p>霧島市の天降川上流の両岸は紅葉植物が多く見られ、ヤマハゼ、ヤマウルシ、ヌルデ、アカシデのほか、植栽されたイロハモミジ、コハウチワカエデ、エンコウカエデなどがあり、紅葉を楽しめる景観を作っています。</p>	<h3>⑫金作原の植生</h3> <p>奄美市の金作原国有林にあり、ほぼ原生林の姿を保っています。スダジイ、オキナウラジロガシなどがうっそうと茂り、また、恐竜の時代を思わせる大きなヒガゴヘが自生します。野鳥をはじめ貴重な野生動物の生息環境としても重要です。</p>
<h3>③開聞岳の植生</h3> <p>開聞岳(標高924m)の中腹以上にはタブノキやウラジロガシ、アカガシなどの照葉樹林が見られます。独立峰で風が強く樹高が低いのが特徴です。すそ野はキャンプ場などに利用されています。</p>	<h3>④吹上浜のクロマツ林</h3> <p>いちき串木野市から日置市、南さつま市まで延長47kmの吹上浜にはクロマツ林が生育しています。これは江戸時代以降、畑や人家を塙や飛砂から守るために先人たちによって作られてきた森林です。</p>	<h3>⑫高隈山系のブナ林</h3> <p>鹿屋市と垂水市境の高隈山系のブナ林は、自生南限地として知られ大隈岳(標高1236m)とそれに連なる稜線部に分布する貴重な森林です。古くから多くの植物学者が訪れ「高隈」の名を冠した植物もたくさんあります。</p>	<h3>⑬志布志市枇榔島のピロウ</h3> <p>枇榔島は志布志湾の沖4kmにある島で、樹齢300年から400年のヤシ科のピロウの木でおおわれています。このほかモクダチバナやクワズイモなど200種以上の垂熱帯性植物が生い茂った独特な植生が見られます。</p>	<h3>⑭曾於のスギ人工林</h3> <p>昭和30年代から住宅建築用材の需要の増加などにより、曾於地域では県内でも早くからスギの造林を進め、再生可能な森林資源の造成に取り組み、現在多くの木材を生産しています。</p>	<h3>⑲住用川のマングループ</h3> <p>奄美市住用町の住用川と役勝川が合流する泥滞地帯は県内でも最も広大なマングループとなっています。林内にはメヒルギ、オヒルギ、サキマスオウノキなどが生育し、マングループの発達過程や生態の観察の場として貴重なです。</p>
<h3>⑤紫尾山のブナ林</h3> <p>出水市とさつま町境にある紫尾山(標高1,067m)は北薩の最も高い山で、山頂付近に温帯林を代表する南限地のブナ林が見られます。林床にササがないのが特徴です。地球温暖化の影響を見る上でも貴重な森林です。</p>	<h3>⑥阿久根大島のクロマツ林</h3> <p>阿久根新島の沖約2kmにある阿久根大島は、樹齢130年、樹高30mを超える巨大なクロマツが林立し、広葉樹も多く、海水浴場やキャンプ場として利用されています。約120頭の野生化したシカが生息しています。</p>	<h3>⑮西之表市古田の常緑広葉樹林</h3> <p>西之表市古田鍋割はかつては根元直径が2mほどもあるヤクタネゴヨウの木が自生していたがほとんど枯れてしまいました。現在はスダジイが主となり、イヌノキ、タブノキなどが混じる種子島の典型的な森林です。</p>	<h3>⑯中種子町熊野のマングループ</h3> <p>中種子町熊野の大浦川の、潮の満ち引きで海水が混じる河川帯に発達したメヒルギのマングループです。マングループとは垂熱帯や熱帯地域の河口で森林を形成する樹木類の総称です。水面に立つ樹木の姿が特徴的です。</p>	<h3>⑰屋久杉原生林</h3> <p>屋久島の標高800mから1900mは雲や霧に覆われる常緑帯であり、天然林のスギはこの常緑帯に分布します。樹齢が1000年を超えるスギを屋久杉、それ以下を小杉と呼んでいます。近年、奥山を探索し、今まで知られていなかった巨大な屋久杉が見つっています。</p>	<h3>⑳天城岳の植生</h3> <p>徳之島の北部に位置する天城岳(標高533m)は急峻で谷間や山麓にはオキナウラジロガシ、中腹にはスダジイ、オキナウラジロガシ、フカノキなどが分布しています。アマミノクロウサギなど貴重な動物のすみかになっています。</p>
<h3>⑰甑島のウバメガシ林</h3> <p>上甑島の長目の浜展望所からなまこ池などが見えますが、その周辺には高級な木皮である備長炭の材料にもなるウバメガシが、純林に近い形で生育します。高いものは10mになり、九州西海岸にはほとんど見られない貴重な森林です。</p>	<h3>⑱甑島のカノコユリ草原</h3> <p>甑島では7月下旬になると、白地にあざやかなピンクの斑点(鹿の子模様)のカノコユリが草原に咲きます。もとは森林でしたが、古くから採草地とカノコユリの球根を採取する目的で樹木を取り除き人為的に作られた草原です。</p>	<h3>⑲三島村黒島の植生</h3> <p>三島村の西に位置する黒島は三島村やトカラ列島の島と同じリュウキュウチクシが多く見られます。最も高いヤブ島(622m)の山麓以上はスダジイ、アカガシなどが生育し、その下にハラガが密に成る貴重な植生となっています。</p>	<h3>⑲十島村中之島の植生</h3> <p>中之島はトカラ列島最大の島で御岳(標高970m)は活火山で山頂部は火山荒原となりマルバサツキが生育しています。中腹にはスダジイ、タブノキ、ピロウが分布し、山麓ではアコウ、ガジュマルが見られます。</p>	<h3>㉑湯湾岳の植生</h3> <p>湯湾岳(標高694m)は大和村と宇佐村境にある奄美諸島で最も高い山で、スダジイなどの天然林が分布し、アマミテンナンショウ、アマミヒラギ、アマミフイチゴなど希少な植物の宝庫、アマミノクロウサギなど貴重な動物のすみかになっています。</p>	<h3>㉒井之川岳の植生</h3> <p>徳之島南部の井之川岳(標高644m)は徳之島で最も高い山で、中腹以上は自然植生がよく残され、フカノキ、ミズミズバ、奄美固有のアマミフイチゴなどが生育しています。スダジイが極めて少ないという特徴があります。</p>

<h3>A 徳重神社の大楠</h3> <p>●場所…徳重神社境内 ●樹種…クスノキ ●樹齢…750年(推定) ●樹高…30m ●幹回り…8m</p>	<h3>B 杖間神社の大楠</h3> <p>●場所…杖間神社境内 ●樹種…クスノキ ●樹齢…800年以上 ●樹高…約20m ●幹回り…約10m</p>
<h3>C 川辺の大楠</h3> <p>●場所…飯島神社境内 ●樹種…クスノキ ●樹齢…1200年(推定) ●樹高…25m ●幹回り…16m</p>	<h3>D 竹田神社のイヌマキの古木</h3> <p>●場所…竹田神社内 ●樹種…イヌマキ ●樹齢…400年(推定) ●樹高…15m ●幹回り…3.7m</p>
<h3>E 藤川天神の臥電梅</h3> <p>●場所…藤川神社(藤川天神)内 ●樹種…ウメ ●樹齢…約1000年 ●樹高…5~8m ●幹回り…約1m</p>	<h3>F 永利のオガタマンノキ</h3> <p>●場所…石神神社境内 ●樹種…オガタマンノキ ●樹齢…約800年 ●樹高…22m ●幹回り…8.4m</p>
<h3>G 出水の大楠</h3> <p>●場所…出水市選瀬川 ●樹種…クスノキ ●樹齢…1300年(推定) ●樹高…12m ●幹回り…12.1m</p>	<h3>H 高座神社のナギ・イチイ</h3> <p>●場所…高座神社境内 ●樹種…ナギとイチイ ●樹齢…800年(推定) ●樹高…25m ●幹回り…4.3m</p>
<h3>I 福山の夫婦イチヨウ</h3> <p>●場所…宮浦神社境内 ●樹種…イチヨウ ●樹齢…1000年以上 ●樹高…右:38m,左:38.6m ●幹回り…右:7.55m,左:7.6m</p>	<h3>J 蒲生の大楠</h3> <p>●場所…蒲生八幡神社境内 ●樹種…クスノキ ●樹齢…約1500年 ●樹高…30m ●幹回り…約24.2m</p>
<h3>K 伊佐のエドヒガン桜</h3> <p>●場所…伊佐市国有林内 ●樹種…エドヒガン ●樹齢…600年 ●樹高…28m ●幹回り…11.2m</p>	<h3>L 志布志の大楠</h3> <p>●場所…山宮神社境内 ●樹種…クスノキ ●樹齢…1300年 ●樹高…22m ●幹回り…18.6m</p>
<h3>M 塚崎の大楠</h3> <p>●場所…塚崎古墳群内 ●樹種…クスノキ ●樹齢…1300年 ●樹高…25m ●幹回り…14m</p>	<h3>N 縄文杉</h3> <p>●場所…宮之浦岳国有林内 ●樹種…スギ ●樹齢…7200年(推定) ●樹高…25.3m ●幹回り…16.4m</p>
<h3>O たきのこ山のオキナウラジロガシ</h3> <p>●場所…大和村大和浜 ●樹種…オキナウラジロガシ ●樹齢…250年(推定) ●樹高…15m ●幹回り…3.8m</p>	<h3>P 国頭小学校のガジュマル</h3> <p>●場所…国頭小学校内 ●樹種…ガジュマル ●樹齢…120年 ●樹高…9m ●幹回り…8m</p>